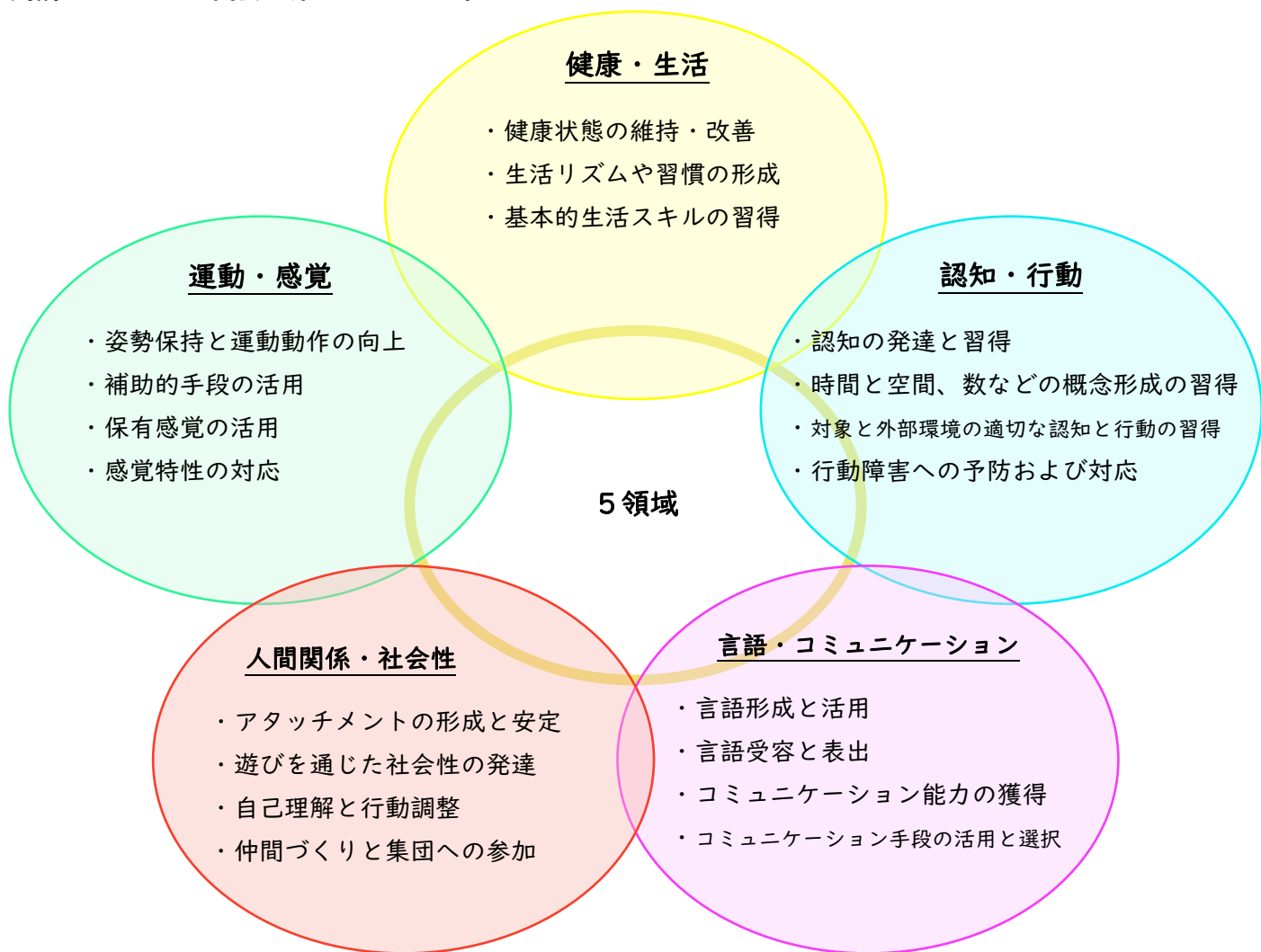


## 5領域について

令和6年度の報酬改定により、「児童発達支援」「放課後等デイサービス」は「5領域」の全てを含む総合的な支援を提供することが基本となりました。

くすのき放課後等デイサービス葛西では、5領域のつながりを明確化した個別支援計画書を作成し、それを基に支援プログラムの提供を行っております。



### くすのきでの取り組み

5領域	主な活動や課題 ※あくまで一例です。
健康・生活	検温、手洗い・うがい、トイレトレーニング、衣服の着脱や身だしなみ、整理整頓片づけ、時間の切り替え、食育
運動・感覚	指先運動-創作、フェルトボタンや紐、食具などの道具を使った指先遊び  全身運動-体操・ストレッチ、バランス・サーキット運動  その他-五感を刺激するレク活動、ビジョントレーニング
認知・行動	物の色や名称と変化、相手の表情やサイン・動作・指示・時間の理解
言語・コミュニケーション	挨拶や自己紹介、ください・イヤ・指差しなどの非言語コミュニケーション、質疑応答
人間関係・社会性	順番やルールを理解、役割分担と他者との協調、集団活動への参加、全体を見渡す機会の設定

事業所名

くすのき放課後等デイサービス葛西

支援プログラム

作成日

7年

1月

25日

法人（事業所）理念	早期療育指導を必要とする児童に対し、日常生活における基本動作等の指導を行い、発達の助長を目的とします。		
支援方針	精神的、身体的機能を最大限に伸ばし、将来社会的自立ができるよう一人ひとりの発達段階に合った支援を考え、身辺自立、運動、認知、言葉、社会性などの指導を行います。 お子様と指導者が楽しみや安らぎを共有できる雰囲気の中で、自ら好きなものを選び、楽しむことを目的とします。 保護者の方々と共に考えながら、総合的に発達を促せるよう無理のない計画を立て実施します。 また、事業の実施にあたっては関係区市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。		
営業時間 （サービス提供時間）	平日 12時00分～18時00分まで 学校休業日 10時00分～18時00分まで	送迎実施の有無	あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	○日々の健康管理を行い、自らの体調を意識・維持できるよう鼻のかみ方や手洗い、検温等の支援を行います。 ○身辺自立（衣類の用意・着脱や身だしなみ、整理整頓や持ち物の管理、掃除など）の確立と向上、習慣化を目指し、スモールステップや視覚支援などを用いてわかりやすい方法で伝え支援します。 ○活動を通して全体の状況や一日の生活の流れを学び、安心して過ごすことができるよう目と耳で理解できる環境を設定します。	
	運動・感覚	○運動遊びや柔軟性を高めるストレッチ運動を取り入れ、日常生活動作に必要な姿勢保持、運動機能や筋力、体力の維持・向上を図ります。 ○五感を刺激・活用した活動や遊びを通じてバランス感覚や力加減、見る力、協調性を育み、感覚を楽しむことができるよう支援します。 ○補助ツール（眼鏡、スプーンやフォーク、装具や手すりなど）を学び活用できるよう支援します。	
	認知・行動	○五感を活用した活動や遊びを通じて認知機能の発達を促し、興味関心の幅を広げ、余暇の充実を図ります。 ○生活の流れの中、知育玩具や創作活動を通じて、色や形、物や数字などの概念を習得できるよう支援します。 ○提示された情報に対し自身で理解し選択・処理できるよう配慮し、ストレスなく安心して過ごせる環境を提供します。 ○食育やおやつ等を含めた認知の偏りを把握し、こだわりや偏食・忌避感を軽減できるよう支援します。	
	言語コミュニケーション	○インリアル・アプローチを基に自発的な行動と自然なコミュニケーションの経験を積むことができるよう支援します。 ○体験や経験を可視化し、言葉として覚え、正しい意味と活用方法を理解できるように支援します。 ○場面に応じたサインやジェスチャーなどを用いた非言語的コミュニケーション手段の習得を支援します。 ○集団活動を通じて、他者とのコミュニケーションの機会、協力の具体的な方法を体験できるよう職員が間に入りサポートします。	
	人間関係社会性	○集団活動やお友達との関わりを通じて、「順番・交代」「ルールを守る」「指示に沿った行動をする」など実践的に学び、良好な関係形成、協調した関わりをもてるよう支援します。 ○異年齢で交流を持ち、相手に合わせた言葉や距離感を把握できるよう支援します。 ○段階的に集団に参加できるよう状況や状態に合わせ、また気持ちの調整・整理ができるよう配慮します。	
家族支援	年に1度の面談や連絡ノート、送迎時の申し送りなどで随時情報共有をするとともに、必要に応じて不安や困りごとへの相談援助を行います。	移行支援	学校や各関係機関・福祉施設と情報交換を行い、本人やご家族が安心して移行できるよう支援を行います。
地域支援・地域連携	地域イベントへの参加や、地域の施設利用を行います。 学校、相談支援事業所、関係機関に様子を報告するなど情報共有し、密な連携を図ります。	職員の質の向上	虐待防止・身体拘束に関する研修・感染症予防・避難訓練・検討会の実施 外部研修への参加 スタッフミーティングの定期開催による情報共有
主な行事等	夏祭り・ハロウィン・クリスマス等の季節イベント 外出行事（都内施設・公園・動物園など） 毎月開催 食育（季節の食材を使用）		